

真っ暗な部屋で叫ぶ老人 近くを通りすぎる男と入れ替わる

※この作品は著者の想像などから作ったフィクションであり、内容などは架空のものです。

暗闇で老人は何を見ていたのか・・・・。

自分の想像が全てではないだろうからそれは分からない。

しかし老人は空中に向けて叫んでいた。

暗闇の個室で。

大きな箒（ほうき）を抱えたギザギザ頭の男が、

ふとその老人の前を通りすぎる。

体験版は以上になります。ご読了ありがとうございます。  
した。